



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

# 週報

第369回例会 11月2日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F 平安の間  
■司会:梯 正之 ■点鐘:坂井光蔵 ■ロータリーソング:夢のみずうみ  
■ゲスト:静岡大学名誉教授・中井弘和様

## 会長挨拶

先月から中国漁船をきっかけとして、中国政府と日本政府で尖閣諸島の領土問題について色々と報道がされています。日本政府の対応が弱腰ではないのか、巡視船と中国漁船の衝突ビデオを早く見せる方が良いのではないかなどと言っている間に日本政府の対応を見て、今度はロシアの大統領が北方領土に戦後初めて視察に来たという事でした。日本政府は、話し合いで解決しようとしています、話し合いで解決するには両国の間に共通の利益や認識がないと難しいと思います。夫々の国の利害があり、それが邪魔をして話が進まないのです。尖閣諸島は、江戸時代より日本が実行支配していますが、中国はそれ以前は中国の領土だったと言い始めています。一方の北方四島は、戦前は日本の領土だったのですが、ロシアが戦後60年実行支配しているのです。実行支配とは、何年以上の事なんでしょうか。領土について、話し合いで解決する事は非常に難しい事だと思います。今までの日米安保が、果たしてきた役割は、大変重要だと思います。

## 幹事報告

1. 10/19開催の第367回例会「創立記念例会」の出席率は100%出席例会となりました。皆様のご協力に感謝します。有り難うございました。
2. 11月View広場のテーマ『勤労感謝』です。是非、投稿してメイクアップに活用して下さい。
3. ガバナー月信とロータリーの友を配布しました。ご一読下さい。

## 委員会報告

### ■親睦部会・大屋広康さん

12/18(土) 19:00~クリスマス家族会をグランドホテル浜松にて開催します。ご家族お誘い合わせの上、多数のご参加をお願い致します。詳細はメールボックスに配布しました案内をご覧ください。



ダイエット中? 末広さん



### 坂井さんのコバック森田店情報

〒432-8047  
静岡県浜松市中区神田町407  
フリーダイヤル:0120-374-589  
TEL:053-443-1589  
FAX:053-443-0589  
URL:  
[http://www.kobac.co.jp/bin/shop\\_info/383/](http://www.kobac.co.jp/bin/shop_info/383/)

## スマイル

■小澤邦比呂;10/28に坂井モーター(株)様の森田店が竣工・オープン致しました。今回の建設工事に参加させて頂いた事に感謝します。坂井社長、従業員の皆様のご健勝、ご活躍を願っています。おめでとうございます。

■坂井光蔵;先週の土曜日に車検のコバック浜松森田店をオープンしました。コバックとしては6店舗目、7番目の工場です。あいにくの天気由来店者は少なかったのですが、翌日の日曜日には大勢のお客様が来店して下さいました。又、多くの方々にご協力を頂きました。有り難うございます。

### 出席報告

85名中61名72.09%  
前々回修正出席率





2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKlignsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

議事卓話

「日本の農業問題を考える-自然農法と棚田修復の経験から」

第369回例会  
2010/11/2

卓話者 静岡大学名誉教授 中井 弘和 様

1. はじめに ~自己紹介にかえて~

1939年:福井県武生市(現越前市)生まれ。専門:「植物育種学」

2005年:静岡大学を定年退職、同名誉教授

現在:NPO法人「MOA自然農法文化事業団」技術顧問として稲の品種改良  
に取り組んでいる。

棚田の復元と自然農法による稲作を通して学ぶ「清沢塾」主宰

社会福祉法人「静岡いのちの電話」理事長

「駿府学園」(少年院)で情操講話を担当

著書:『生命(いのち)のかがやき-農学者と4人の対話』(2006年、野草社)、他



2. 稲の自然農法研究と清沢塾(棚田再生)活動

3. 自然の方の基本思想

自然・有機農法の提唱者たち:

岡田茂吉(1882-1955) 『自然農法解説』、1953

福岡正信(1913-2008) 『わら一本の革命』、1975

川口由一(1939-) 『妙なる畑に立ちて』、1990

AlbertHoward(1873-1947) 『An Agricultural Testament』、1943

「自然の摂理に沿い、土本来の力を生かす」(岡田茂吉)

「すべての生物は生まれながらにして健康である。この摂理は、土・植物・動物・人をひとつの鎖の輪で結ぶ  
法則に支配されている。最初の輪・土壌弱体は、第二の輪・植物に影響し、第三に輪・動物を犯し人間に至  
る。」(AlbertHoward)



4. 土と人間

「主なる神は、土の塵で人を形作り、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きるものとなった。」

(創世記2章7節)

「身土不二」

普度法師編 『廬山蓮宗宝鑑(ろざんれんしゅうほうかん)』、1305

山下惣一 『身土不二の探求』、1998

5. 世界・日本の農業事情

・飢餓人口:10億1700万人(国連食糧農業機関、2009)

・貧困人口(1日2ドル以下の生活):最低28億人(地球白書2005-2006、アジア開発銀行、2010)

・子どもの餓死者・年:1000万人

・土壌流失:600万ヘクタール(日本の耕地面積は約470万ヘクタール)(国連環境開発、2008)

・日本の食糧自給率:カロリーベースで40%、穀物自給率で28%(農水省2008)

6. いのちの問題を菅名が得る 職と農の視点から

「失って初めて気づく大切さ家族そろって囲む食卓」 駿府学園カレンダー2007

「私たち人間が、この地上の世界とまた和解するとき、狂気から覚めた健全な精神が光りだすだろう。」 レイ  
チェル・カーソン『沈黙の春』、1962



パワー浜松ロータリークラブ

〒430-7733

静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラアクトシティホテル浜松4307号室

Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

Tel/Fax 053-452-0800